自己紹介

ikura-hamu

自己紹介

いくら・はむ

@ikura-hamu

東京工業大学 工学院情報通信系 学士3年
デジタル創作同好会traP
新潟県出身

目次

1. 自己紹介
2. 技術
3. 作った/作っているもの
4. 目指すエンジニア像
5. リンク集

技術

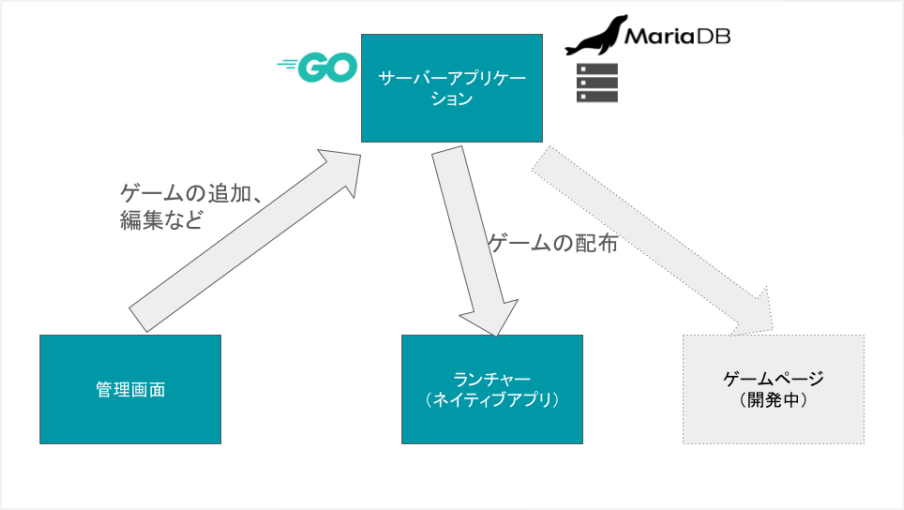
https://ikura-hamu.work/about より

ほか

- MySQL (MariaDB)
- Ansible
- Terraform
- Grafana

など

traP Collection



サークルのゲーム管理・配信

使用技術(バックエンド)

Go, MariaDB

目的

サークルで作られたゲームを1か所にまとめて配布する

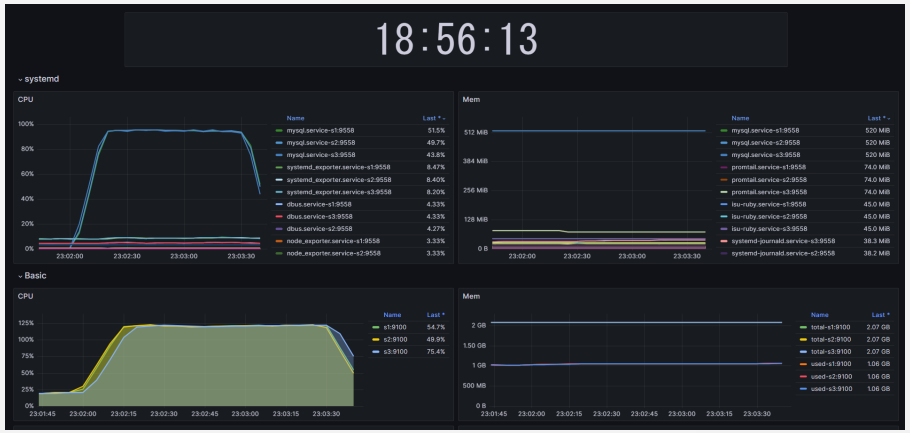
概要

部員が使うブラウザ上の管理画面とコミケなどでゲームを配布するためのネイティブアプリで構成。現在はSteamのように外部にゲームを公開する仕組みを開発中。
バックエンドの開発・運用を担当

工夫

ユニットテストを書く

isu-isu-h



ISUCON用ツール群

使用技術

ansible, Grafana, Prometheus, Docker

目的

ISUCONで勝つ　(結果: ISUCON13で 34位 / 約600チーム)

概要

Webアプリチューニングバトル「ISUCON」で競技に取り組むスピードを上げるためのツール群
デプロイの高速化とブラウザで完結する計測環境

工夫

競技中に見る画面を減らす
チームメイトの意見を取り入れ改善していく

日本経済新聞電子版 長期インターン

やっていること

AIによる記事読み上げ機能の改善
現在は独自辞書の手軽な更新を行うための社内用Slack Botを作成中

- 実装 (Python + AWS Lambda など)
- pytest（ライブラリ）によるテスト
- GitHub Actions + TerraformによるCI/CD

単なる実装に限らずサーバーサイドの開発全体を通した経験を積んでいます

- テストを書いてコードを変えても挙動が同じことを確かめられるようにする
- デプロイの作業に極力人間の手が入らないようにする

目指すエンジニア像

快適な生活を提供するエンジニア

現代の生活ではWebアプリを避けて生きるのが難しくなってきている。
その中で

- バグが多い
- 動作が遅い
- 使いづらい

などの使って不快になるような要素を減らして快適な生活を提供したい

そのためにやりたいこと

- OSや言語などの仕組み・仕様を深く理解する
- 変更に強くバグが生じにくい設計手法などを身につける

リンク集

- GitHub: **@ikura-hamu**
- ポートフォリオ: **https://ikura-hamu.work**
- traP(サークル)で書いたブログ: **https://trap.jp/author/ikura-hamu**
- traP Collection: **https://github.com/traPtitech/trap-collection-server**
- isu-isu-h:
  - リポジトリ: **https://github.com/reactive-futakotamagawa/isu-isu-h-13**
  - ブログ: **最近の若者はsshしないらしいですよ**

おわり

1.	技術	主にバックエンド(Go, Python,...)
2.	作った/作っているもの	traP Collection
		isu-isu-h
3.	インターン	日本経済新聞電子版
4.	目指すエンジニア像	快適な生活を提供するエンジニア

画像たち

Skills

Go

普段何か作るときはだいたいGoを使います

★★★

Python

競プロや何かさくっと作るときはPythonを使います

★★☆

Docker

Docker Composeなどを使って開発環境構築やデプロイをします

★★☆

Vue.js

フロントを触るときに使います

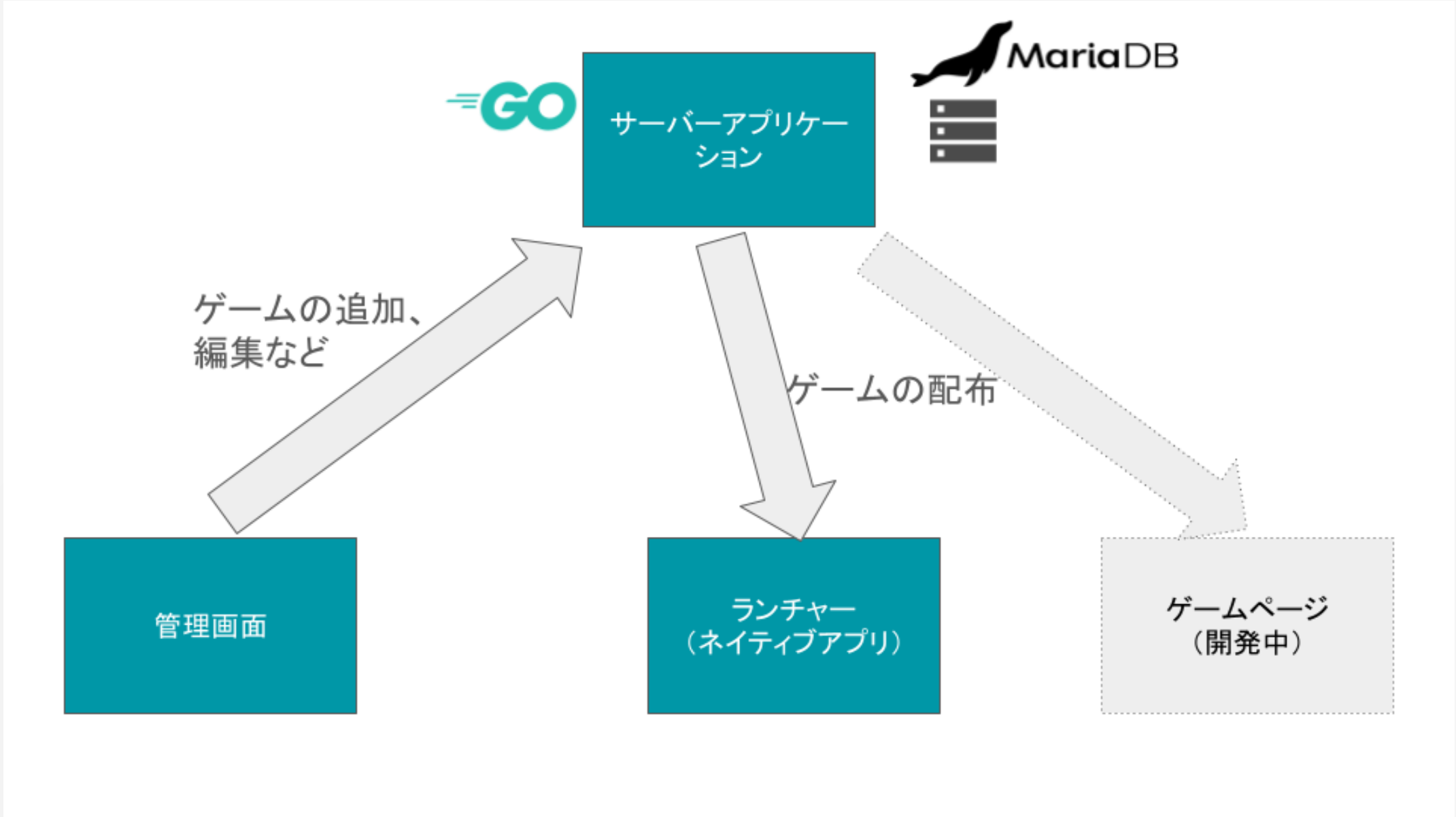
★☆☆

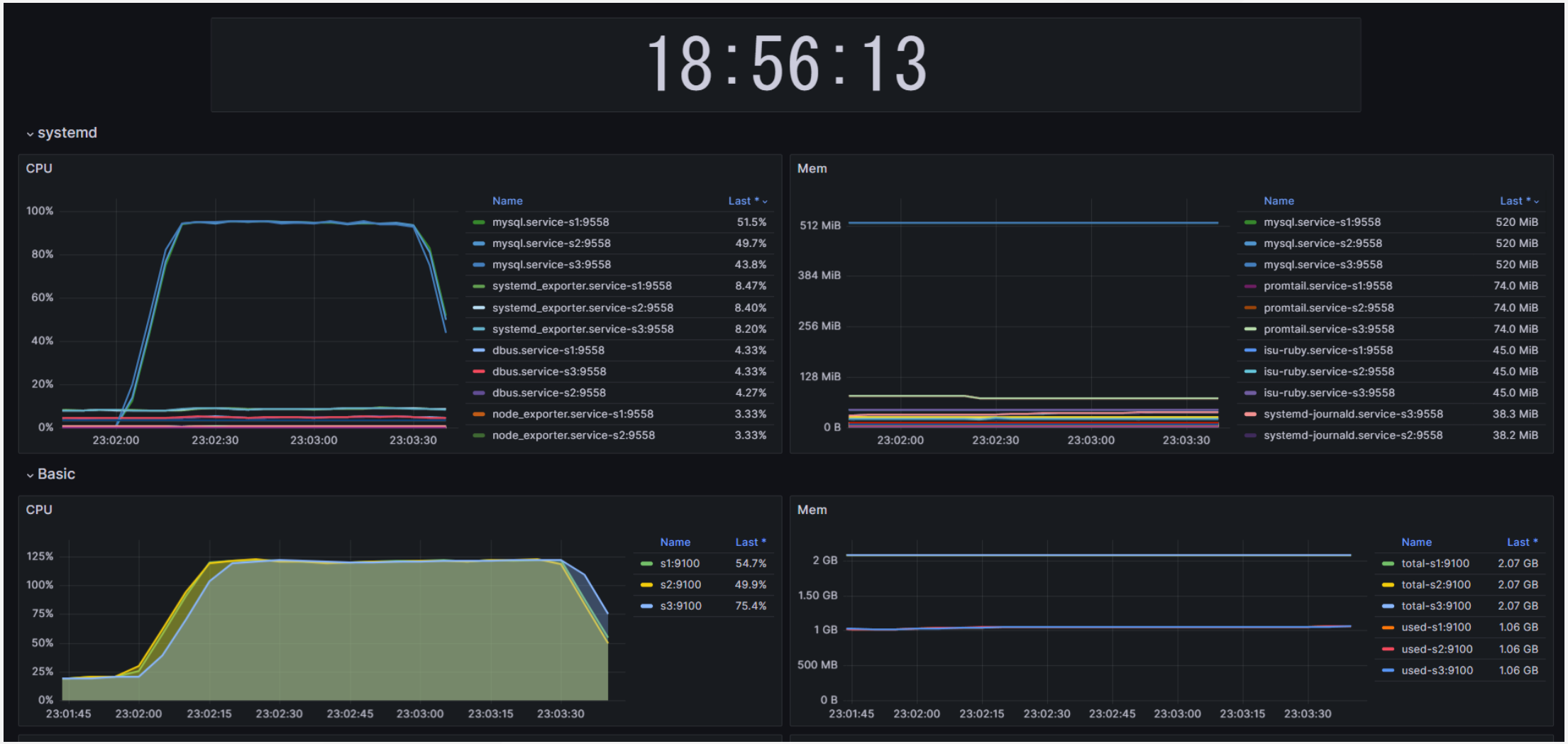
Next.js

1回だけ部内のハッカソンで使いました

★☆☆

traP Collection
traP COLLECTION
Taru Conga Adventure
v1.0.0
このゲームはichigojam21summerに提出した、 ドンキーコングの二次創作？ゲーム「Taru Conga Adventure」です。 タルコンガコントローラでプレイしていただければより楽しめると思います。
Trap Dispel
マッチング


GO
サーバーアプリケーション
MariaDB
ゲームの追加、
編集など
ゲームの配布
管理画面
ランチャー
（ネイティブアプリ）
ゲームページ
（開発中）


18:56:13
systemd
CPU
100%
80%
60%
40%
20%
0%
23:02:00
23:02:30
23:03:00
23:03:30
Name
Last *
mysql.service-s1:9558 51.5%
mysql.service-s2:9558 49.7%
mysql.service-s3:9558 43.8%
systemd_exporter.service-s1:9558 8.47%
systemd_exporter.service-s2:9558 8.40%
systemd_exporter.service-s3:9558 8.20%
dbus.service-s1:9558 4.33%
dbus.service-s3:9558 4.33%
dbus.service-s2:9558 4.27%
node_exporter.service-s1:9558 3.33%
node_exporter.service-s2:9558 3.33%
Mem
512 MiB
384 MiB
256 MiB
128 MiB
0 B
23:02:00
23:02:30
23:03:00
23:03:30
Name
Last *
mysql.service-s1:9558 520 MiB
mysql.service-s2:9558 520 MiB
mysql.service-s3:9558 520 MiB
promtail.service-s1:9558 74.0 MiB
promtail.service-s2:9558 74.0 MiB
promtail.service-s3:9558 74.0 MiB
isu-ruby.service-s1:9558 45.0 MiB
isu-ruby.service-s2:9558 45.0 MiB
isu-ruby.service-s3:9558 45.0 MiB
systemd-journald.service-s3:9558 38.3 MiB
systemd-journald.service-s2:9558 38.2 MiB
Basic
CPU
125%
100%
75%
50%
25%
0%
23:01:45
23:02:00
23:02:15
23:02:30
23:02:45
23:03:00
23:03:15
23:03:30
Name
Last *
s1:9100 54.7%
s2:9100 49.9%
s3:9100 75.4%
Mem
2 GB
1.50 GB
1 GB
500 MB
0 B
23:01:45
23:02:00
23:02:15
23:02:30
23:02:45
23:03:00
23:03:15
23:03:30
Name
Last *
total-s1:9100 2.07 GB
total-s2:9100 2.07 GB
total-s3:9100 2.07 GB
used-s1:9100 1.06 GB
used-s2:9100 1.06 GB
used-s3:9100 1.06 GB